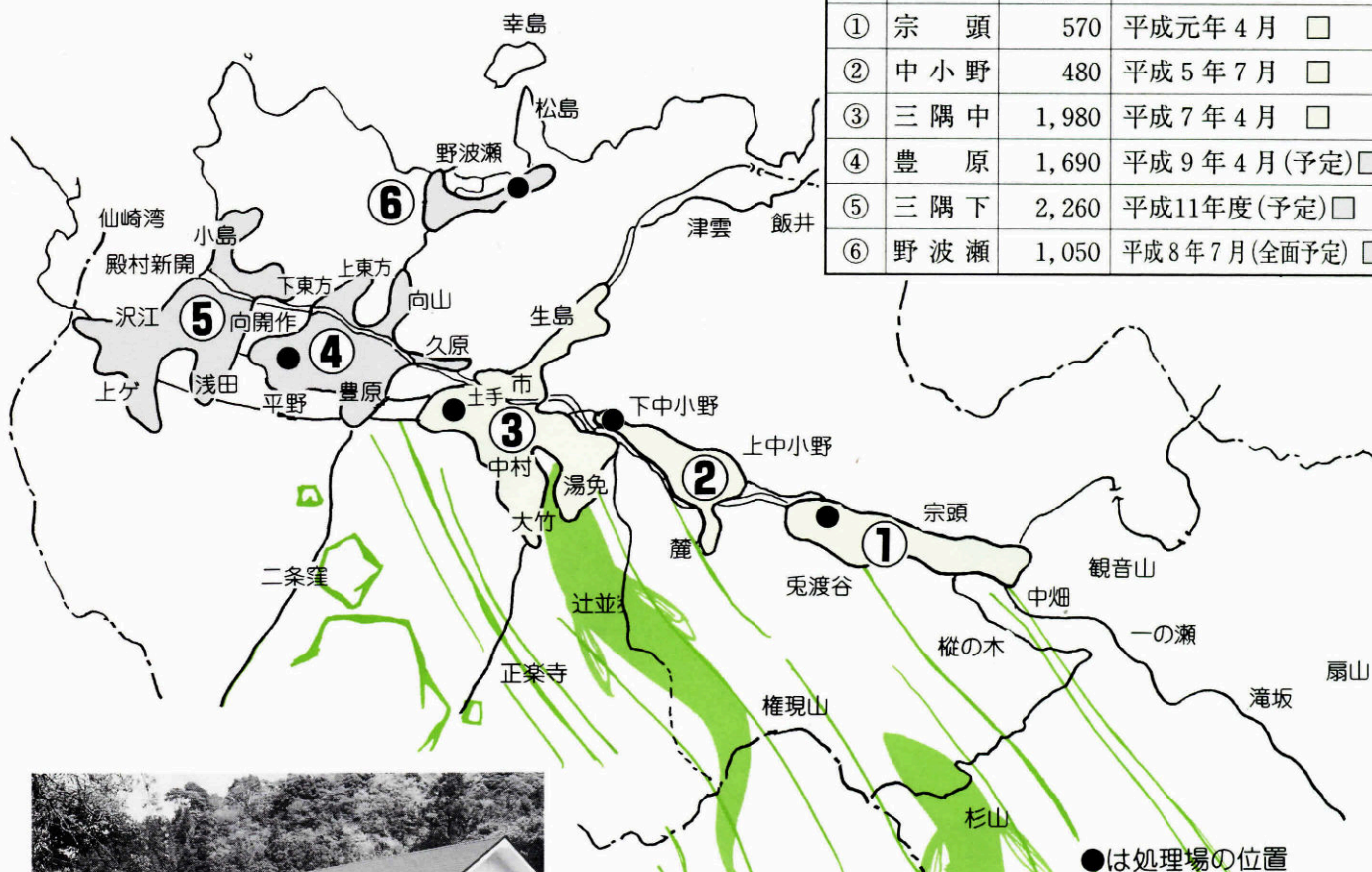


水洗化率 “日本一”

をめざして

三隅町集落排水事業進捗状況

No	地区名	計画人口(人)	供用開始(予定)
①	宗頭	570	平成元年4月 □
②	中小野	480	平成5年7月 □
③	三隅中	1,980	平成7年4月 □
④	豊原	1,690	平成9年4月(予定) □
⑤	三隅下	2,260	平成11年度(予定) □
⑥	野波瀬	1,050	平成8年7月(全面予定) □



野波瀬地区集落排水処理場

農業用水路や河川の水はかつて美しく澄んでいました。子供達がせせらぎで遊び、農業の他にもさまざまな用水として利用することができました。ところが、生活の変化とともに家庭からの排水が増加し、自然が本来もっている力だけでは浄化することができなくなりました。そこで昭和61年度から、全町を6地区に分けて集落排水事業にとりくみ、平成11年度の完成をめざしています。当初から完成までの総事業費は、概算で65億円。町内の海や河川に自然の美しさもどってくるのももうまぢか。

海にやさしい 集落排水事業

野波瀬地区集落排水事業の管路工事が近く完成します。工事費の負担は大変ですが、海がきれいになります。腰かけ式の水洗トイレは、足の不自由な人にやさしい設備になります。

数年前、「瀬戸内海はよみがえれるか」といったテレビ番組を見ました。汚れ、にがり、ヘドロの海底。海に対するやさしさを忘れたらどうなるかを考えさせられました。

野波瀬ではこの事業への理解と協力が順調で、加入率百パーセントです。海を汚さないようにとの気持が強いのはやはり海の恵みの中に生かされてきた漁村の土地柄でしょうか。数年以内には野波瀬の海へ雨水以外は流れこまなくなります。海を汚さない町になるでしょう。

野波瀬地区漁業集落
排水施設管理組合

組合長 池信 宏證